



動かそう!! 市民の力で

# ひやざき通信 NO. 13

## 民主政治は草の根から!! 共に育てる民主政治を

暑さ寒さも彼岸までと申しますが、今年はいまだ例年になく汗ばむ陽気が続いております。皆様には、お元気に過ごしてでしょうか。

今年4月の山梨県議会議員選挙の折にはお世話になりました。その後いくつかの残務処理をひと段落させまして、私は6月から市内の緑地整備の現場で働き始めています。

最初は地域の学校関係を考えたのですが、政治活動を続けているため難しかったので、この仕事をする事になりました。

道路を舗装する焦げた臭いのなか土運び、草刈り、植栽など、慣れない仕事のうえ、酷暑で体はきついですが、しばらく手薄になっていた生活を立て直すために頑張っています。

そのために、皆様には不義理をすることが増えていますが、政治活動は続けていきますので引き続きのご理解とご支援を宜しくお願い致します。

さて、政治に目を向けますと、国政から地方政治まで、残念ながら民意を反映した政治が行われているようには見えません。民主政治を実現していかなければならないと改めて思います。そのためにも、草の根の政治教育、草の根の政治活動、すなわち草の根の民主主義が大切です。そして身近な民主主義の舞台は自治体の政治です。

北杜市は現在、第3次北杜市総合計画に則って市政運営を進めていこうとしています。それについて私は第3次北杜市総合計画審議会の委員としてその策定に関わりました。しかし、本総合計画については経緯、内容とも十分でない点があり、現に公共施設の統廃合については市民から異議を唱える声が上がっています。それにもかかわらず、北杜市議会は、昨年2月18日の全員協議会で説明ののち、十分な審議をしないまま、2月22日の定例会初日に基本構想を議決してしまいました。

このような現況において、今後もこの総合計画の進行を監視するとともに、住民福祉の向上に責任を持つ議会がその本来の役割を果たしていくようにしなければなりません。

皆様と共に、住民自治の発展、本当の民主政治を実現していくために、これからも活動を続けていくつもりですので、今後とも宜しくお願い致します。

飛矢崎 雅也



## 「飛泉会」設立のご報告

ひやざき雅也後援会は、「ひやざき雅也を応援する会」として2018年12月に設立されました。その後2019年4月7日の山梨県議会議員選挙を経て現在まで、「今度こそ、ひやざき雅也を山梨県議会へ!!」を合言葉にして現在まで政治活動を展開してきました。その間、会員数を着実に伸ばして、本年4月9日の山梨県議会議員選挙への飛矢崎雅也の立候補を支えました。長きにわたる皆様からのご支援に感謝致します。

しかし目標としていた本年の山梨県議会議員選挙を終えたことで、ひやざき雅也を応援する会を解散しこの度飛泉会として新たに出発することとなりました。

飛泉会の「飛」は飛矢崎の飛、「泉」は飛矢崎の居住する大泉の泉であります。そこには大泉の地から飛躍せんという願いとともに、泉から湧き出す水の如く人びとを潤したいという希望が込められています。また飛泉の音は「非戦no-war」と同じであり、私たちの大切な訴えと通じています。

今後とも、ひやざき雅也後援会にご支援いただくと共に、多くの方のご参画をお願い申し上げます。



後援会 会長 下川 唐一